学校番号	413

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「世界史Ａ新訂版」　（実教出版）						
副教材等	エスカリエ　（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

人々が豊かさと人間らしさを獲得するためにいかに苦闘してきたか、その障害がどこにあったのかを知る。
歴史がhis　story　にならぬよう男性だけでなく女性にも視点をあてた歴史を見ていく。

２　学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ，文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって，歴史的思考力を培い，国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め，意欲的に追究するとともに，国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し，国際社会の変化を踏まえ公正に判断して，その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し，その知識を身に付けている
評価方法	ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
一学期	世界史へのいざない	風土がはぐくむ人々の暮らし 妙なる楽の音　日本列島へ	○	○	○	○	a 歴史の舞台としての自然環境や日本列島の中にみられる世界との関係・交流について関心を高め，意欲的に追究している。 b 自然環境と歴史，日本史と世界史のつながりについて考察し，判断した過程や結果を適切に表現している。 c 地図や写真を読み取る活動，年表や地図に表現するなど，世界史学習の基本的技能を身につけている。 d 自然環境と人間の活動，日本史と世界史が関連していることに気づいている。	ワークシート
	ユーラシアの諸文明と交流	文明のはじまり ユーラシア諸文明の特質 ユーラシアの交流	○ ○	○ ○	○	○	a ユーラシア各地に形成された諸文明の特質と、ユーラシアの交流について関心を高め、意欲的に追求している。 b ユーラシア諸文明と交流の特質を見つけ、地域世界相互の文化変容などと関連づけながら多角的に考察しその過程や結果を適切に表現している。 c 必要な資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d ユーラシア各地に形成された諸文明と交流の特質について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	結びつく世界と日本	世界の一体化の第一歩 ヨーロッパの主権国家体制 アジアの繁栄 世界経済体制の形成	○ ○	○ ○	○ ○	○	a 大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジアの諸帝国の繁栄などに対する関心を高めようとしている。 b 設定された時代の諸地域の特質を見いだし、世界商業の進展などに関連づけて多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c 必要な資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d 大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジアの諸帝国の繁栄などについて理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

2学期	19世紀の一体化と日本	産業革命と工業化世界の成立 フランス革命とナポレオン戦争 ヨーロッパ国民国家の発展 アジアアフリカなどの変動 東アジアの変容と日本の近代化	○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a 18 世紀以降の諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカなどの変貌に関心を高め意欲的に追求しようとしている。 b 18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌の特質を見いだし、19 世紀の世界の一体化と関連づけて多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c 18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d 18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌に関する基本的な事柄を 19 世紀世界の一体化と関連づけて理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	二つの世界大戦	激変する社会と帝国主義 第一次大戦とロシア革命 民族運動の高まり 第二次大戦	 ○ ○ ○	 ○	○ ○ 	○ ○ 	a 19 世紀末から 20 世紀初頭にみられた社会の急激な変化や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義などに対する関心を高め意欲的に追求しようとしている。 b 20 世紀初頭にみられた社会の急激な変化の具体的な様相や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義について多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c 20 世紀という時代の特質、二つの世界大戦の原因や総力戦としての性格、両大戦の影響や平和の意義などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d 20 世紀という時代の特質、二つの世界大戦の原因や総力戦としての性格についての基本的な事柄を、両大戦の影響や平和の意義などと関連づけて理解しその知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

3学期	第二次大戦後の世界と日本	冷たい戦争 アジアアフリカ諸国の独立と混乱 多極化の進展と冷戦体制の崩壊 現代の世界	 ○ ○	○ ○	○ ○	 ○ ○	a 第二次大戦後の諸地域世界について、現在までに続く課題に対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b 第二次大戦後の諸地域世界について、現在のｃと関連づけて、多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c 第二次大戦後の諸地域世界の問題などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d 第二次大戦後の諸地域世界についての基本的な事柄を、世界の政治経済の動向などと関連づけて理解しその知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

表中の観点について　a 関心・意欲・態度　b 思考・判断・表現
c 資料活用の技能　d 知識・理解

原則としてひとつの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（または重みづけを行う観点）について○をつけている。